

# 2015年度 生活環境改善委員会 活動方針



2015年度 生活環境改善委員会一同

# 生活環境改善委員会の目的

会員企業の役職員及びその親族が快適に生活することは、企業の安定操業、新規投資及び事業拡大の重要な要素です。

企業活動円滑化及び投資拡大のため、生活環境改善を関係当局の適切な担当部局に訴えていきます。

今後、益々邦人在留者の増加が予想されるチエンナイ地区の生活環境を改善し、全ての邦人がより安全、安心、健康な生活ができることを目指します。

日本人会等とも緊密に連携して積極的に活動を展開します。

## 1. 就労ビザ更新パターンの明瞭化

- ・ 初回取得ビザの有効期限が単年である場合と複数年ある場合の取得書類の相違
- ・ 役職に拠るビザ更新申請書類の相違
- ・ 駐在期間に拠るビザ更新手続きの変更、他

## 2. 上記パターンに基いた申請書類見本の整備

具体的な見本サンプルを貼付し、分かり易い『就労ビザ更新案内』を発行する

⇒上記『就労ビザ更新案内』にFRROトップの承認サインを取得し、ビザ更新申請者(駐在員)、及び承認者(FRRO)共にビザ更新に掛かる手続きの軽減を図ったが、FRROトップの承認を獲れず、同案内の発行には至らなかった。

## 1. ビザ更新に関わる F R R O 手続きの改善

前年度の成果を更に深化させ、F R R O への申し入れを継続的に行うと共に在留邦人のビザ更新の利便性向上を目指し次の 2 項目を行う

( 1 ) F R R O 責任者等と定期的に情報交換を行い改善要請する

( 2 ) ビザ更新に関する F R R O 情報を在留邦人に展開する

## 2 . チェンナイ空港直行便の誘致

在留邦人等の要望の強いチェンナイ -

日本直行便の誘致を目指し関係者へ要望する

- ・ 日系企業伸縮と在留邦人増加に伴い邦人需要が見込める
- ・ 在日タミル人の需要が見込める
- ・ オリンピック開催を控え観光需要が見込める

## 3 . 交通安全運動の展開

交通事故リスクが高いチェーンナイで邦人及び  
会員役職員の安全確保を目指す

- ・ インドの交通事故死者数は 1 4 万人で世界一  
（日本は 4 千人で人口比 4 倍弱）
- ・ 自動車、自動二輪及び物流産業会員も多く  
社会的意義も高い